

心つないで

No. 25

発行

2011年10月1日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

第13陣・平木看護師(東雲診)と上野組合員活動支援担当(本部)の大船渡報告<9/26~30>

大船渡仮設

お茶っこサロンで
健康チェック

釜石市街地

信号機の復旧も まだ・・・

■ 第13陣の平木看護師と上野職員は、大船渡市・釜石市と広範囲に活動しました。

・27日、仮設住宅の訪問から開始しました。小規模の仮設では自治会長や支援員の方が住民の情報や様子をよく把握されていました。



・28日。午後は、久名畑と盛小学校の各仮設住宅談話室で、遠野まごころネット主催のお茶っこサロンにお邪魔して、参加者の健康チェックをしました。【写真・上】夕方からは保健チームのミーティングに参加、間接住宅でお会いした方の情報をケアマネさんにも申し送りました。フル活動の一日でした。



・釜石市内は、まだまだ当時のままと言っていいほどの状況でした。被災の激しかった市街地では、未だに信号も復旧していません。【写真・上】

私たちの大船渡支援の様子が、9/26付の神戸新聞に掲載されました(ウラ面)

・29日午前中は、民間借上げ住宅訪問で、数件の健康調査票を回収し、活動を終了。午後からは釜石に向かい、釜石のぞみ病院の千葉先生を訪問しました。病院を案内していただき、病院スタッフの方々も多くが自宅を流されたり大変な被災をされているにも関わらず、神戸から来た私たちに労いの言葉をかけて下さいました。



・仮設住宅からの帰りに大船渡市街地を走っていると、道路が冠水していて普通車は通行できず、迂回して撮った写真【上】の左に写っているのは津波襲来時と思われる3時25分で止まったままの商店街の時計です。津波を後世に伝えるモニュメントとしての活用を検討中とのこと。

東日本大震災支援 11/27

バザーの品物
提供して下さい!

健康まつり 開催へ!

■ 被災地支援のチャリティーイベント「東日本大震災支援・健康まつり」を下記のように開催することを決定しました

◎ とき 11月27日(日)

◎ 内容

《午前》チャリティー・ミニフェスタ〈なだ組合員集会室、灘診療所前ほか一帯〉バザー、東北名産品販売、健康チェックなど

《午後》チャリティー・コンサート『紙ふうせん』〈動物園ホール〉被災地からの報告、パネル展示など

10/6(木)
PM6~実行委員会(於:なだ組合員集会室)にご参加を